

農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー登録票（基本情報）

593

令和 7 年 5 月 28日現在

①	ふりがな 氏名	みやもと たいすけ 宮 本 大 右
④	所属先	株式会社 野生動物保護管理事務所 広島事業所
	役職名	シニアリサーチャー
⑥	専門分野 ※該当に✓を記入	☒ 捕獲手法 ☒ 侵入防止技術 ☒ 周辺環境整備 ☒ 地域合意形成 ☒ データに基づく計画立案 ☒ 野生動物管理（生息調査含む） ☒ ICT機器の活用（捕獲通知等） ☐ 処理（焼却・減容化） ☐ その他（ ）
⑦	対象鳥獣 ※該当に✓を記入	☒ シカ ☒ イノシシ ☒ サル ☒ クマ（ツキノワグマ） ☒ ハクビシン ☒ アライグマ ☐ アナグマ ☐ カラス ☐ カモ ☐ ヒヨドリ ☐ スズメ ☐ ムクドリ ☒ その他鳥獣（ヌートリア）
⑧	対応可能地域 ※該当に✓を記入	☐ 全国 ☐ 北海道 ☐ 東北 ☐ 関東 ☐ 北陸 ☐ 東海 ☒ 近畿 ☒ 中国 ☒ 四国 ☒ 九州 ☐ 沖縄 ☐ その他※特定の都道府県、地域（ ）
⑨	免許、資格及び登録状況 ※該当に✓を記入	☒ 狩猟免許 （ 銃：取得年 S62年 、 わな： S62年 ） ☒ 鳥獣プロデータバンク ☒ 鳥獣保護管理プランナー ☒ 鳥獣保護管理捕獲コーディネーター ☒ 鳥獣保護管理調査コーディネーター ☐ 鳥獣管理士（ ） 級 ☐ ジビエ利活用コーディネーター ☐ その他（ ）

農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー登録票（活動実績）

593

令和 7 年 5 月 28日現在

⑫活動実績	
活動期間	2000年～現在
地域	愛媛県、高知県、徳島県、広島県、山口県
対策の種類 ※該当に✓を記入	☒ 捕獲手法 ☒ 侵入防止技術 ☒ 周辺環境整備 ☒ 地域合意形成 ☒ データに基づく計画立案 ☒ 野生動物管理（生息調査含む） ☒ ICT機器の活用（捕獲通知等） ☐ 処理（焼却・減容化） ☐ その他（ ）
対象獣種 ※該当に✓を記入	☒ シカ ☒ イノシシ ☒ サル ☒ クマ（ツキノワグマ） ☒ ハクビシン ☒ アライグマ ☐ アナグマ ☐ カラス ☐ カモ ☐ ヒヨドリ ☐ スズメ ☐ ムクドリ ☒ その他鳥獣（ヌートリア）
活動の内容	2000年から2015年までは四国地方において、ニホンザルに電波発信機を装着してその行動パターンから市町に被害対策の助言を実施、ハクビシンについては侵入防止柵の実証試験結果に基づいて地域住民に被害防除に関する助言を行った。 2016年は広島県の職員としてツキノワグマ、ニホンジカ、イノシシ、ニホンザル、アライグマ、ヌートリアについて、捕獲や被害防除対策に係る知識・技術の普及に向けた助言などを地域住民向けに行った。また、特定計画の策定・改定や捕獲計画に関わった。 2017年から現在までは（株）野生動物保護管理事務所職員として山口県では行政職員や地域住民に対して、イノシシ、シカ、ニホンザル、ツキノワグマに関する研修会（座学・実習）を通して鳥獣の適正な管理と効果的な捕獲や被害防除対策に係る知識・技術の普及、施策の事業化に向けた助言、市街地出没の対応指導などを行っている。 高知県ではニホンザルを中心に地域住民向け対応として、研修会等において住民が主体的に対策に取り組むための意識の醸成、現状把握のための集落環境点検・整備の指導、被害軽減に効果的な捕獲や被害防除対策の指導、計画的な対策の取り組み支援などを行っている。